

日米ロードマップ 2006年5月1日

- 普天間飛行場代替施設の建設は 2014年までの完成が目標とされる
- 約8000名の第3海兵機動展開部隊の要員と
その家族約9000名は 部隊の一体性を維持するような形で
2014年までに沖縄からグアムに移転する
- 対象となる部隊は キャンプ・コートニー, キャンプ・ハンセン, 普天間飛行場
キャンプ瑞慶覧及び 牧港補給地区といった施設から移転する
- 沖縄に残る米海兵隊の兵力は 司令部, 陸上, 航空, 戦闘支援
及び 基地支援能力といった海兵空地任務部隊の要素から構成される

グアム協定

(在沖縄米海兵隊8000名のグアム移転に関する日米協定) 2009年2月17日締結
7月11日発効

<前文>

グアムが合衆国海兵隊部隊の前方での駐留のために重要であって、その駐留がアジア太平洋地域における安全保障についての合衆国の約束に保証を与え、かつこの地域における抑止力を強化するものであると両政府が認識していることを強調し